

令和4年5月26日会議概要

第1 日時

令和4年5月26日（木）午前9時20分から午後0時00分までの間

第2 出席者

森田委員、増田委員、平林委員、在田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、警察学校長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

宮津警察署及び警察用船舶「たngo」視察結果（5月23日）

委員から、「5月23日、宮津警察署の視察及び警察用船舶「たngo」による海上視察をした。宮津警察署では、署長から、令和3年中の刑法犯認知件数・交通事故がともに減少したこと等、管内概況について説明を受けた。その後、警察用船舶「たngo」に乗船し、海上警らを行った。船長、沿岸警ら隊長、地域課長等から、乗組員と警察官とが密接に連携して任務に当たっていること、毎日3時間かけて船舶の点検整備をした後に水上パトロールに出ること、近年水上バイクのマナー違反が増加していること等について説明を受けた。天候にも恵まれ、充実した視察であった。」旨、報告があった。

2 議題

(1) 令和4年度府費警察費6月補正予算案について

総務部長から、令和4年度府費警察費6月補正予算案の予算額、事業概要等について報告があった。

(2) 防犯教材「こども防犯すごろく」と広報動画の制作について

生活安全部長から、子供の危険回避能力の向上と社会全体で子供を見守る気運の醸成という教育目的を達成するため、子供が楽しみながら学べるAR機能付の「こども防犯すごろく」及び広報動画を作成のうえ、各種研修会等で活用予定である旨、報告があった。

(3) 三府県合同の通信指令を中心とする広域緊急配備訓練について

地域部長から、当府警察、愛知県警察及び滋賀県警察の三府県合同により、刃物で無差別殺傷事件を敢行した犯人が新幹線を利用して逃走したとする想定で、通信指令システムを駆使した広域緊急配備訓練を実施する旨、報告があった。

委員から、「今回は、名古屋駅から京都駅間での訓練であるが、他の府県とも通信指令システムでの連携はできるのか。」旨、質問があり、地域部長から、「全国の都道府県と通信指令システムでの連携が可能で、有事の際には沿線を管轄する府県と連携して対応することになる。」旨、回答があった。

(4) 警察用船舶の活動状況について

地域部長から、警察用船舶に関し、体制、配備船舶及び活動状況について報告があった。

委員から、「夏季の海水浴シーズンには、間隙が生じないよう活動しており、その他の時期も勤務員の労働環境に配慮しつつ、効果的に運用してもらいたい。」旨、発言があった。

(5) 山科区西野今屋敷町における強制わいせつ被疑事件の検挙について

刑事部長から、山科署は、令和4年5月20日、京都市山科区の路上において、30歳代女性に対し、脅迫の上、身体を触るなどのわいせつな行為をした会社員の26歳男性を検挙した旨、報告があった。

委員から、「早期の立ち上がりと、粘り強い捜査で検挙できた良い事例である。」旨、発言があった。

(6) 会津小鉄会の再指定に向けた国家公安委員会への確認について

刑事部長から、七代目会津小鉄会の第11回指定に向け、暴力団対策法に基づき、同団体の指定要件に該当すると認める資料について、国家公安委員会の確認を求める旨、説明があり、審議の上、決定した。

(7) 海水浴シーズンに向けた速度抑制対策の実施について

交通部長から、海水浴シーズンに向け、交通量の増加が予想される路線での速度取締り及び取締りの予告を含めた広報活動を効果的に組み合わせた速度抑制対策を実施する旨、報告があった。

(8) 公安条例の許可状況について（4月申請分）

警備部長から、令和4年4月中に申請が許可された「集会、集団行動及び集団示威運動に関する条例」に基づく、集会、デモの状況について報告があった。

(9) 追加報告

ア 職員のコロナ感染状況について

警務部長から、前回報告以降の京都府警察職員のコロナ感染状況について報告があった。

イ 商標法違反及び不正競争防止法違反事件の検挙について

生活安全部長から、生活保安課及び南署は、令和4年5月24日、任天堂のゲーム機「ニンテンドースイッチ」に用いる周辺機器「アミーボカード」の偽造品を販売した専門学校生の25歳男性を商標法違反及び不正競争防止法違反で検挙した旨、報告があった。

ウ 大麻取締法違反事件における無罪判決について

刑事部長から、平成30年、滋賀県警察が大麻取締法違反で検挙した事件に関し、令和4年5月23日、大津地方裁判所が当府警察の警察官による職務質問の違法を理由として無罪とした旨、報告があった。

委員から、「今回の件については、教訓とすべき点があれば、今後に生かしてほしい。」旨、発言があった。

(10) 本部長総括

本部長から、「山科区における強制わいせつ事件については、早期の立ち上がり、執務時間終了後での被疑者の割り出し、深夜の張込み等、山科署員による積極的かつ真摯な捜査を経て、府民が不安に思う事件を早期に検挙できた好事例として報告させていただいた。」

旨、発言があった。

3 個別報告

当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

4 個別決裁

公安委員会宛て苦情等申出について（処理 1 件）

公安委員会補佐室室長補佐から、過日受理した公安委員会宛ての苦情等申出に関して調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

5 聴聞等

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、12件の行政処分を審議した。